釧路市職員

2021年10月21日号 総務部職員課人事厚生担当(内 2331)





「釧路市職員 CSR 通信」では、地域活動に参加されている職員の体験記や、職員の参加が可能な活動などをご紹介し ております。



🗱 CSR の再作認

CSR とは、一般的に企業の社会的責任と解されています。企業の CSR の取組については、法令や倫理規範の遵守、顧 客への適切な情報開示、環境保全活動などといったことを実践し、顧客の信頼度をより高め、企業として地域や社会全体に 様々な形で貢献していくこととされ、企業が持つ特徴により様々な活動が実践されています。

私たちは、地域住民のために働く地方公務員であり、CSR を果たすことは当然ですが、あらためて**全体の奉仕者**としての基 本に立ち返り、責任と役割について再認識する機会となるよう、2008年(平成20年)に「釧路市職員の社会・環境等活 **動(CSR)推進指針」を策定しました。**※指針はファイル管理に掲載しています。『CSR(全角)』で検索して下さい。

私たち地方公務員は、市民と協働するまちづくりを進めているなか、職員自身がより積極的に地域活動に参加することが求 められています。



* ぜひ町内会に加入しましょう!

毎年 2 月に実施している市職員の町内会加入状況調査の結果を取りまとめました。全国的、全市的に加入率が減少 していることと同様に、市職員の加入率についても、減少傾向が続いております。

町内会への加入は任意ですが、地域の街路灯設置や維持管理、道路や公園などをきれいに保つ清掃活動など町内会 は釧路市のまちづくりに欠かせない存在です。

また、災害発生時においても重要な役割を果たします。阪神・淡路大震災では、助けられた人の多くが近所やその場に 居合わせた人たちの手によって救い出されたという報告がされています。避難所では、

多くの住民の連携が必要になってくることから、日頃から町内会活動に参加し、地域 の協力体制を築くことが、大変重要となります。

市の職員として、自分の住む地域住民との交流を図り、安全で安心な住みよいま ちづくりを進めることは、地域の課題を解決する重要な取組でもあります。

仕事などで町内会行事に参加することが難しい方もいるかと思いますが、まずは町

内会に加入し、可能な限り町内会活動に協力し参加することで地域との関わりを深め、楽しく安心して暮らせる地域づくり を目指していきましょう!

職員の町内会加入率

調査年月	加入率	無組織を除い	職員数	町内会	無組織地区	土+10.7. 李
		た加入率		加入者	居住者	未加入者
	(B/A)	(B/A-C)	(A)	(B)	(C)	
18 (H30) .2	70.00 %	75.75 %	2,423 人	1,696 人	184人	543 人
19 (H31) .2	69.54 %	75.53 %	2,393 人	1,664 人	190人	539 人
20 (R02) .2	68.60 %	74.00 %	2,357 人	1,617 人	172 人	568 人
21 (R03) .2	65.59 %	71.25 %	2,313 人	1,517人	184人	612人



本 地域福祉課で実施する CSR 活動

(1)一般献血への協力

日本国内では、毎日 3,000 人もの患者が輸血を受けています。輸血に必 要な血液製剤は人工的に作れないうえ、長期保存もできないことから年間を 通じた継続的な献血が必要です。今後も献血へのご協力をお願いします。 ※市役所庁舎前等で実施する一般献血において、釧路市職員(一部来庁者含む)が 協力した実績は右表のとおりです。

年度	実施回数	協力数	
H30	3 回	186人	
R01	3 回	176人	
R02	3 回	148人	

(2) 日赤社資募集に対する協力

日本赤十字社が行う災害時の救護をはじめ、医療、献血、福祉などの活 動は社費(会費)や寄付金などの「社資」により賄われています。この社資 の募集活動に対して、釧路市職員が協力した実績は右表のとおりです。

年度	件数	金額	
H30	722人	397,353円	
R01	652人	375,304円	
R02	611人	308,118円	



今年度の CSR 活動 — 清掃美化活動



実施日 令和3年4月24日(土) 所 春採公園沿道、春採湖湖岸 場 参加総数 352名(市職員数106名)

ごみ収集量 140 kg





釧路市をごみのない清潔なまちにするため、「釧路市マチをきれいにする推進協議 会」が主催する『春採公園クリーン作戦』に、環境保全活動および地域貢献活動の 一環として参加しました。

当日は、天候に恵まれ、市民の憩いの場として親しまれている春採公園周辺のご み拾いを行い、日頃の運動不足解消とともにまちもきれいになり、全員気持ち良く楽 しい時間となりました。ご参加いただいた職員の皆さま、ご協力ありがとうございました。



実 施 日 6.7.8.9.10 月の最終水曜日

所 国道 38 号線

(音別駅前中心に両側 500m)

参加総数 198名(市職員数85名)

ごみ収集量 95袋(ボランティア清掃専用袋)





ボランティア・サポート・プログラムとは、北海道開発局が管理している道路(直轄 国道)を対象として、歩道に設置された植樹帯等の美化・清掃プログラムです。 今年度は、6月に植栽後、毎月最終水曜日を美化・清掃日として、花壇の除 草・道路清掃を地域実施団体と協働で環境美化に努めています。